



発行 座光寺地域自治会
編集 公民館委員会
広報部
印刷 株南信州新聞社

座光寺風景

元気に泳ぐ子供たち

今年の夏は猛暑で連日暑い日が続きました。子供たちは、気持ちよく泳いでいました。

子供は地域の宝、地域づくりの核です。この度の夏祭りの成功も、子供の参加があつてのことといつても言い過ぎではないでしょう。

地域の子供の健全な育成のために、学校・保護者・地域が「子供を語る会」に結集し、密接に連携しながら取り組んでいます。

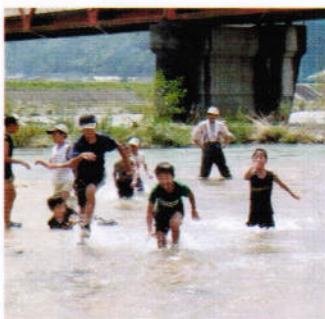
公民館では、子供達に多様な体験と人と人との絆を深めることを願い、自然・農業体験などを内容とする「麻績の里体験学校」を行っています。

夏祭りの折、「一人の男児から、「おじさん、天竜へまた連れてってよ」と声を掛けられました。二人は水生生物観察会の折、仲間を誘って、積極的に採集活動したり、川の流れに興じた子供達です。

天竜川の魅力に触れ、もつと自由な楽しい体験をしたいと訴えるのでした。

また、六年生の○君から「史学会に入れてもらえる?」との相談も受けました。南本城探検をしてから、地域の史跡などに興味を持ち、本や麻績再発見講座で学び、地域の歴史をもつと知りたくなったと申します。

体験学校が子供の新たな世界を開く契機になつていて



水辺の広場での水あそび

「麻績の里体験学校」の願い

多くの皆さんの参画で子供に豊かな体験を

とはうれしいことでした。

子供達の生活は、少子化、核家族化、情報化：また過度な安全志向の中での、「遊ばず、学ばず、働く」になつていると心配されています。

しかし、このような場では、子供達は活動性や好奇心に富み、向上心や豊かな感性を發揮します。自由での遊び活動できる場と機会があれば、その子なりに持てる力を發揮し、自己開発していくのです。

体験学校はその意味で、有意義であり、一層心に残るようその体験や内容について工夫を加えていかなくてはならないと思っています。

子供と共に活動する父母も多く、農農隊、水辺の広場委員会、飯田工業高校生などの支援を頂いていますが、更に多くの皆さんの活動への参画や体験内容への提言を頂き、良いものにして参りたいと願います。

市政懇談会開催される

平成二十二年度の座光寺地区の市政懇談会は、去る六月二十八日(月)座光寺公民館大会議室に於いて、地元地域民七十数名の参加のもと、飯田市から牧野市長と久保田総務部長をお迎えして、和やかな雰囲気のうちに開かれました。その日は、珍しく気温も低く懇談会には最適の日和でした。

座光寺地域自治会湯澤会長の歓迎の挨拶では、「自ら考え自ら行動する」という基本構想の理念が根付き、桜祭りへの取り組み、座光寺地域土地利用計画の中で座光寺独自ルール設定、自治振興センター横の「お寄りなん処」設置などへと広がりを示しているとして、座光寺地域の自治が深まってきている現状を評価しました。

市政を預かる牧野市長は次の基本方針の継続と、地域政策の立案能力向上の必要性を訴えかけました。

一、様々な産業の振興を図り、更に新たな分野の経済創出をして経済的自立度を高める。

二、地域が本来持っている人教育の質向上を図る。

▽飯田市の答弁
豊橋技科大学で、サテライトラボとして同窓会館を拠点にしようとする話はあります。

三、三遠南信自動車道、リニアと並んで中南信に対し与える影響の大きいスマートインターチェンジについての今後は?



三、健康に関する施策を実施し市民総健康を目指す。
四、自然に負荷を掛けない低酸素社会を目指す。
五、多様性に富んだ暮らしと文化を次の世代へと継承する。
六、限られた財政を有効に利用して最大の効果を得られる様に行財政改革を推進する。

▽飯田市の答弁
フリートーキングの部では、次の方でした。

一、パワーアップ交付金の増額の要望について

▽飯田市の答弁
地域自治組織導入時(H19)一億円に増額しているので理解して欲しい。

二、飯田工業高校跡地利用について早くプランを示して欲しい。

▽飯田市の答弁
これまでの六千八百万円を拒否の姿勢はあつてはならないことなので今後も徹底していく。

六、座光寺保育園に看護師配

五、公民館の使用許可について。憲法九条に關係する団体に対しても貸してくれますよね、との確認の発言。

▽飯田市の答弁
拒否の姿勢はあつてはならないことなので今後も徹底していく。

八、新しい地域自治組織編制後各地域自治組織が連携して取り組む集まりが無くなってしまった。横断的な課題に対応する体制を整えてほしい。

▽飯田市の答弁
横断的課題への対応体制は検討中。

内容は以上ですが、真夏を目前にした比較的過ごしやすい夜のひと時、議論は、和やかな中にも真剣なものでした。この様な盛り上がりの数々が、素晴らしい座光寺を次の代へバトンタッチする原動力になると確信した時でした。参加者のみなならず地域の皆様のご奮闘をお祈りいたします。

第三段階
避難指示

第二段階
避難勧告

第一段階
避難準備情報

前号では、防災計画のうち地震災害対策編を紹介しました。今回は、豪雨災害対策編については医師会と協議中。又舞台桜の天然記念物指定を望む。

▽飯田市の答弁
看護師、水はけについては持ち帰り、ワクチン接種については医師会と協議中。

七、公民館活動が衰退した事は淋しい。てこ入れを希望する。

▽飯田市の答弁
公民館活動は重要であり、その有り方は、地域自治組織の検討課題に挙げられている。また、まちづくり委員会連絡会でも検討が進められている。

▽飯田市の答弁
公館活動は重要であり、その有り方は、地域自治組織の検討課題に挙げられています持ち帰り。

▽飯田市の答弁
これまでの六千八百万円を拒否の姿勢はあつてはならないことなので今後も徹底していく。

六、座光寺保育園に看護師配

内容は以上ですが、真夏を目前にした比較的過ごしやすい夜のひと時、議論は、和やかな中にも真剣なものでした。この様な盛り上がりの数々が、素晴らしい座光寺を次の代へバトンタッチする原動力になると確信した時でした。参加者のみなならず地域の皆様のご奮闘をお祈りいたします。

第三段階
避難指示

第二段階
避難勧告

第一段階
避難準備情報

前号では、防災計画のうち地震災害対策編を紹介しました。今回は、豪雨災害対策編については医師会と協議中。

七、公民館活動が衰退した事は淋しい。てこ入れを希望する。

▽飯田市の答弁
看護師、水はけについては持ち帰り、ワクチン接種については医師会と協議中。

七、公民館活動が衰退した事は淋しい。てこ入れを希望する。

▽飯田市の答弁
公館活動は重要であり、その有り方は、地域自治組織の検討課題に挙げられています持ち帰り。

▽飯田市の答弁
これまでの六千八百万円を拒否の姿勢はあつてはならないことなので今後も徹底していく。

六、座光寺保育園に看護師配

大規模地震（震度 5 以上）発生時、座光寺地域内には、少なくとも 6ヶ所の災害対策本部が、次のように設置されます。また、その時の構成員は、その役職に就いている方々にあたっています。有事の際は、平常時の連絡網が機能しないと予測されますので、自動的に立ち上がる組織だとご理解ください。

座光寺地域災害対策本部

設置場所 座光寺公民館

本部員

本部長（自治会長 湯澤英範） 副自治会長

総務文教部長（無線担当） 総務文教副部長

生活安全委員会正副委員長・部長

環境衛生・健康福祉正副委員長

赤十字奉仕団分団長・消防分団長 自治振興センター職員

大規模地震 発生時の 災害対策組織

5 区災害対策本部
本部長（木下拓實）
自治委員
支部長（生活安全委員会、環
境衛生委員会、健康福祉委員会）
赤十字奉仕団代表

4 区災害対策本部
本部長（後藤文二）
自治委員
支部長（生活安全委員会、環
境衛生委員会、健康福祉委員会）
赤十字奉仕団代表

3 区災害対策本部
本部長（今村作衛）
恒川清水会所
自治委員
支部長（生活安全委員会、環
境衛生委員会、健康福祉委員会）
赤十字奉仕団代表

2 区災害対策本部
本部長（筒井俊二）
中河原会所
自治委員
支部長（生活安全委員会、環
境衛生委員会、健康福祉委員会）
赤十字奉仕団代表

1 区災害対策本部
本部長（今村勇）
宮の前会所
自治委員
支部長（生活安全委員会、環
境衛生委員会、健康福祉委員会）
赤十字奉仕団代表

◆一時避難所
原→社民党会館前駐車場
宮崎→原宮崎会所
大堤→大堤会所

◆一時避難所
上野新町→元善光寺駅前
市場→駅前駐車場
万才（二、三、四）→小学校
（二、五）→万才会所

◆一時避難所
中市場→元善光寺駅前
南市場→元善光寺駅前
高岡→ハリカ駐車場
河原→河原会所
清水・恒川→恒川清水会所

◆一時避難所
下羽場（一、二、三、五）
中羽場、久野→二区会所
中河原、下羽場（四）
↓中河原会所

◆一時避難所
宮の前→宮の前会所
唐沢→愛建工業駐車場
共和→共和地区会所

◆一時避難所



長寿国と言われる日本ですが、心身共に健康で長生きができる嬉しい事です。昨今のめざましい医療技術の進歩により、手厚い医療を受けられますが、認知症になつた場合はどうでしょうか。初期段階では、ある程度進行を遅らせるという薬はあるようですが、服用しているから必ず効果があるというのは難しいようです。現代社会において認知症は大きな問題となっています。健康福祉委員会でも、今年度は勉強を兼ねて、七月に県内でも前向きに取り組んでいる大桑村の社協を視察し、研修をしてきました。大桑村では認知症の方二名が、徘徊中事故にあわれて亡くなられた事を重く受け止め、徘徊模擬訓練をし、その結果住民が認知症に対する関心が深まり、地域での見守り



木下いささんによる認知症に対する講演があり、私たちがどのように思いやり、接したるこそ、みんなで支え合い、自発的に活動している中から情報発信ができる事を知りました。

当地区でも七月中旬には、木下いささんによる認知症に対する講演があり、私たちがどのように思いやり、接したるこそ、みんなで支え合い、自発的に活動している中から情報発信ができる事を知りました。

健健康福委員会

（健健康福委員会）

（原アソシ）

認知症についての 視察研修と講演会が開かれる

みんなでつくった夏祭り、盛大に行われる

8月8日(日)住民が親睦を深め、地域に活力をとの願いを込めて、座光寺夏祭りが実現した。「人形劇まつり」「子どもも楽しむ夏祭り」「みんなの夏祭り」の3部に分かれ、それぞれに趣向を凝らし、盛大な夏祭りとなった。特に、途絶えて久しかった座光寺音頭とその踊りの復活は意義深く、座光寺の財産として大切に引き継がれていくことでしょう。



舞台裏



くいいるようなまなざし



すいこまれる舞台



おいしいなあ

人形劇まつり



子ども達の晴れ舞台



みごとな糸繰り



心を込めて手作り



にぎわう売店

夏祭りを終えて

夏祭り実行委員会事務局長

今 村 作 衛

昨年来、検討を重ねてまいりました。座光寺夏祭りを開催することができました。

人形劇フェスティバルを日曜日に移して第一部人形劇まつりと、第二部子供も楽しむ夏祭り、第三部みんなの夏祭りの構成としました。皆様のお骨折りで座光寺音頭の復活ができました。七夕行列や地区の参加をお願いしました。地区長さんにはお世話になりました。

座光寺夏祭りの感想・意見

○千人を超える参加者が楽しんだ夏祭り、大成功であつた。これを出発点として、みんなの手でつくりあげていこう。

○座光寺音頭の復活が何よりもうれしい。大勢の人々が様々な形で夏祭り作りに参加したことは、地域の明日に明るい光を感じる。

○各地区の七夕飾りなどの取り組みがよかつた。但し、PTA校外指導部などとは、もっと連結を密にすべきである。

○この時期は桃の出荷と重なり、果樹農家には厳しい。しかし、他日に移すことは無理。

祭りにより、多くの人と触れ合って人間関係が築かれ、地域が続いていくんです。実行委員の皆様をはじめ、地区長、地域の皆様に改めて感謝申し上げ、更に皆で楽しめる祭りを作るためのご意見、ご協力をお願いいたしました。ありがとうございました。

ふれあい広場に各地区の人達が集い、輪を作り楽しそうに語らう姿や座光寺音頭で大きな輪を作り、見よう見まねでもんなに多くの人が踊つている姿を見たとき座光寺の力を感じ、感動すらおぼえました。

○子供自転車クラブについて長年自転車クラブを実施していますが創設したのはいつか当時の交通安全会長さんよりお聞きしました。当時の記事に取り上げられていました。メンバーやは、三年生から六年生で十六名でした。自転車クラブでは自転車の安全な乗り方を勉強します。自転車の正しい乗り方、交通ルールを学びます。

毎年六月に交通安全子供自転車大会飯伊地区大会が開催されています。競技と学科試験があり競技では技能コースと安全コースがあります。技能コースは、運乗り、S字、凸凹、二枚板乗りがあります。

◆人形劇の感想

○会場の進行も手際よく優しい口調での司会でとても良かった。

○地域での開催がとても良かつた。

○子供を前の席にしてくれて良かった。

○会場のエアコンが効き過ぎて寒かった。

○時によつてはマイクの使用はどうでしょう。

リをつけた運営が大切か。その点で人形館でも糸あやつりの特集は良いと思う。

○懐かしい感じの会場で子供達も一生懸命公演していてとても気持ち良かったです。

○会場のエアコンが効き過ぎて寒かったです。

○年々規模が拡大して盛大なのは結構ですが消化不良といふかもったいない気もします。集中と拡散の中でメリハリを保つ。

○たくさんの人々が見てくれて緊張した。

○ぼくの声がみんなに聞こえたかなあ。

○みんなに見てもらえて楽しかった。

○ねずみの動きがおもしろかった。

○一人の人がやつているのに何人かでやつている様に思えた。

○こま回しがすごかつた。

○ちらしづしがおいしかった。

○人がいっぱい出店もあって楽しかった。

事業の紹介

生活安全委員会

生活安全委員会副委員長

椎 谷 芳 男

○子供自転車クラブについて

長年自転車クラブを実施していますが創設したのはいつか当時の交通安全会長さんよりお聞きしました。当時の記事に取り上げられていました。メンバーやは、三年生から六年生で十六名でした。

○南信州、平成元年六月三日

の記事に取り上げられていま

した。メンバーやは、三年生か

ら六年生で十六名でした。

自転車クラブでは自転車の安全な乗り方を勉強します。

自転車の正しい乗り方、交通ルールを学びます。

毎年六月に交通安全子供自

転車大会飯伊地区大会が開催

されています。競技と学科試

験があり競技では技能コース

と安全コースがあります。技

能コースは、運乗り、S字、

凸凹、二枚板乗りがあります。

◆フルーツライン草刈作業

生活安全委員会では、毎年

フルーツラインの草刈作業を

実施しています。本年は七月

十一日委員三十二名で行ないました。



自転車大会で頑張った子供たち

安全コースは、信号のある交差点、踏切、横断歩道の通過等で制限時間四分です。学科試験は、走行ルールと交通標識から五択で出題されます。過去に学科試験で満点を記録した子供もいます。本年度も名の子供が緊張の中参加していただきました。大会に向けて五月十四日から六月十一日迄の十日間でしたが、指導員の方を中心四時半から六時迄実技訓練と学科の勉強をしました。自転車は気軽に乗れます。ですが、交通ルールとマナーを守って楽しく乗りましょう。

キロです。生活安全委員会では、交通事故が発生しにくい環境を作り場所は、「美女信号」付近から、「麻績の里」迄の一四キロです。この時期は雑草木が伸び交通障害を起こす怖れがあること、多くの車が通行する座光寺のフルーツラインは、草刈りがされて気持ち良いと感じながら通行していただけるようになつた。草刈り場所は、「美女信号」付近から、「麻績の里」迄の一四キロです。

生活安全委員会では、交通事故が発生しにくい環境を作り場所は、「美女信号」付近から、「麻績の里」迄の一四キロです。この時期は雑草木が伸び交通障害を起こす怖れがあること、多くの車が通行する座光寺のフルーツラインは、草刈りがされて気持ち良いと感じながら通行していただけるようになつた。草刈り場所は、「美女信号」付近から、「麻績の里」迄の一四キロです。

広報座光寺

いきいき大学教養講座

日本史の中の座光寺

講師 飯田市教育次長 小林 正春 先生

七月二十五日(日)古代の「伊那谷における座光寺の位置」を学ぶ学習会を開催した。今春先生に「日本史の中の座光寺」—大和王権を支えた伊那谷の人々—と題してお話を聞いた。

「麻績いき大学」の教養講座であったが、一般参加者も多く六十人余の皆様が熱心に聴講された。

古墳時代から飛鳥(3C)7C)にいたる大和王権を支えた伊那谷の様子を、古墳やその出土品に言しながら、大陸や半島との関連、また、大和政権の動きなどと関連付けてお話を下さった。

講演の最後に、先生は「地域で渡来人やその子孫の手により飼われ、それに繋がる者たちの埋葬墓であつたことが、朝鮮系の古墳である高岡・畦地・北本城などや、その出土品から想定できる。

壬申の乱など、伊那は馬や兵士の兵站地として重要な役割を占め大和朝廷の安定に寄与したが、そのキーワードは馬である。

伊那群衆は、東山道を通じて東北経営をする大和朝廷にとって重要な役割を果たしました。畿内と東北を結ぶ東海道に比べ、東山道は天候に左右されず、税の微税や政府の伝



麻績神社石垣のマムシ

声 投稿

を素手で捕まえました。マムシには大別して赤色と黒色の二種類があるとされ、捕まえたのは黒マムシで思ひのほか大型でした。自家用車に積んであつた工具箱を空にして中に入れておきました。

この日は、ヒラタケの菌を打ったホダ木を三分の一ほど土に埋める作業でした。春先に伐採したグラウンド(旧小学校)のサクラの再利用です。委員会活動に楽しみを」と聞きましたところ、麻績神社の鳥居近くの石段付近にマムシが出て、皆さん方が困っているとのことでした。

さっそく、周囲を見回すと、石垣の穴の中に大きなマムシがいました。私は天龍村に生まれ、幼い頃から山々の動植物に親しんでいたこともあって、ヘビにも過剰な恐怖心はありません。今でも愛犬モモコと共に良く山へ入ります。

作業後、委員長から「帰り際にもう一度、マムシの見回りをお願いしたい」と言われ、見て回ると、先ほどと同じ穴にもう一匹のマムシを発見しました。同じように捕獲しましたが、二匹ものマムシは珍しかったようでした。皆さんは「初めて見ました」など、口々に

早く引きずり出し、頭あたり達を馬を使い有效地にできる。都は二・三造営すべし(天武天皇)との記述がある。富本錢が出ているエリア、大阪難波、藤原京、そして、この地座光寺が考えられた。また、金刺舍人八麻呂が当地に居たが、それは信濃の国全体の馬を管理していたと考えられる。歴史の重要なポイントを

感想を語つておられました。家に持ち帰ったマムシは、既に二匹とも死んでいました。捕獲の際に頭を強く抑えましたが、それをのみ込んだまま、口から黄色の毒を出した。仕方がないので、料理することにしました。

少し高い所に吊るし、首元に切れ目を入れて下へ裂くと、皮は裏返しにむけました。皮は乾燥させて粉末になると喉の薬になります。胴体は背骨と肉、臓器、食道と腸の三つに分けられます。臓器は焼いて食べると格別な味。今回の二匹は共に七つの黄金の卵がありました。卵は子どものころに食べた記憶があります。

今回、マムシを捕獲したことは、委員長さんや地元の皆さんに大変安心されたという言葉をいただき、「良かつたな」と思います。マムシは毒性が強く、以前かまれた方の話では、血清を注射しても完治までに五十日ほど掛かったそうです。皆さんも十分ご注意ください。

(五区 宮沢 誰)

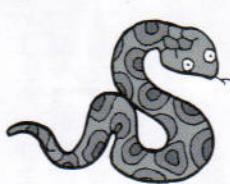
その古墳に埋葬された者は、畿内・大和王権とかかわりを持ち、地域で認められた族の長である、4Cの後半、半島より伝來した牛馬が、この地

後円墳がたくさん出現した。當時の馬は、土木や軍事上からも重要な存在で、馬をどうだけ持ちえたかが政権の位置関係で重要な要素を占め、飯田の豪族も畿内の豪族と深く関わっていた。

この地の歴史も、大陸・朝鮮半島の歴史と連動し、特に半島の文化・技術がこの地に大きな影響を与えた。

五世紀中頃、伊那谷に前方後円墳がたくさん出現した。當時の馬は、土木や軍事上からも重要な存在で、馬をどうだけ持ちえたかが政権の位

置関係で重要な要素を占め、飯田の豪族も畿内の豪族と深く関わっていた。





上野金井原瓦窯跡

平であります。出土した瓦には、裏側成形の折の「布目」が付くものと付かないものの大別することができます。

二、金井原瓦窯跡

上野西外れの金井原で昭和二十八年に宮澤恒之さんによって発見調査され、その後、貯水池建設の折に再調査されています。近くから作業場も発見されました。現在のところ、飯田下

一、座光寺の「古瓦」

出土地と河原の種類

座光寺では、奈良時代の古瓦が出ているところは、上野金井原・如来寺境内・古瀬平・恒川倉垣外・薬師垣外・高岡石行であります。その中で、数量が多いのは上野金井原・如来寺境内・薬師垣外・古瀬平であります。出土した瓦には布

量が多いところは如来寺境内と古瀬平であります。双方とも発掘調査によるものではありませんが、如来寺境内では遊園地辺りから裏門にかけた平では今村宅の駐車場付近で、大正時代に酒蔵造成中に

高岡森に近いお薬師様の西側で、深い溝の中から大量な軒丸瓦や平瓦が発見されています。ここから発見された瓦には布目がありません。布目の付かない瓦が、「郡衙」の建物に使われた例があること、郡衙の正庁・正倉院を取り囲む溝の中から発見されたことから、「古代伊那郡衙」の建物に使われたものと推定されています。

四、布目瓦の出土地

量が多いところは如来寺境内と古瀬平であります。双方とも発掘調査によるものではありませんが、如来寺境内では遊園地辺りから裏門にかけた平では今村宅の駐車場付近で、大正時代に酒蔵造成中に

布目瓦の付いた瓦は、寺の建物に使われたと云われています。奈良時代の寺と云えば、信濃定額五寺の一つ「寂光寺」であります。この寺は座光寺でありにあつたと推定されていますが、その所在は不詳なままであります。もし、寺があつたとすれば、崩れ落ちた瓦が固まって発見されるだろうから、瓦の発見地を寺の建物と結び付ける条件は整つていなのが現状であります。古代伊那郡衙の置かれた座光寺のことですから、早く見付かることを願っています。

(今村善興)



小型ポンプ 高岡班

今年は自治会をはじめ、各種団体、地区役員の皆さんがあつて、夏祭りが盛大に開催されました。皆さんは充分に楽しめたでしょうか? 子供に限らず大人も夏の楽しみが増えたのではないかでしょう?

今年からは地域の皆さんがあつて、新しい地域づくり、絆づくりができるのではないかでしょうか。

皆さんの力で最高の夏祭りにしていきましょう。(熊谷)

編集後記



ラッパ班・予防救護班

シリーズ⑥

奈良時代の古瓦が出ています

伊那地方では唯一の「瓦窯跡」であります。作業場から発見された「軒丸瓦」の巴は高森町下市田出土のものと同じ型であり、三河地方の影響が強いものといわれ、話題になっています。出土した瓦には布目が付いています。

三、薬師垣外の軒丸瓦

発見されたものであります。その他では、元善光寺駅の南側で二点、恒川倉垣外のバイパス用地で一点、飯田工業高校敷地で一点発見されています。



恒川遺跡群の瓦

好成績を収めた操法大会

分団長 村澤仙一

我々消防団は去る六月二十七日に飯田市消防技術大会に出場しました。GW明けから二ヶ月間、全団員が丸

となり結束を深め技術の向上に努めてきました。大会では訓練の成果が發揮され、小型ポンプ操法の部で高岡班が三位入賞、ラッパ班が一位入賞、予防救護班が三位入賞、総合四位と好成績を収め、飯田市の強豪に仲間入りしました。

大会の結果、高岡班は飯伊大会に飯田市Cチームで出場、ラッパ班は選手全員が飯田市Aチームの一員として飯伊大会出場、予防救護班は県大会にて飯田市代表としてデモンストレーションを行いました。

市大会の後、三週間の厳しい訓練を経て出場した飯伊大会で、高岡班は昨年を上まわりました。

皆さんは充分に楽しめたでしょか? 子供に限らず大人も夏の楽しみが増えたのではないかでしょう?

今年は自治会をはじめ、各